

事業評価シート（平成23年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	漁業後継者育成事業		
事業担当	経済部 農水産課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'04	基本目標4 活力とにぎわいに満ちたまち	
	'03	③〈新しい芽〉リーダー、後継者が育ち活躍できる環境をつくる	
	'02	2 新しい価値観や豊富な行動力をもった担い手が、継続的に育成されるしくみをつくる	
根拠法令等			
対象・受益者	漁業者・市民	事業期間	
委託、協働	【委託: <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】【協働: _____】		
目的・目標		事業の概要	
体験漁業や研修会などの開催を支援することにより、漁業の後継者が育成されています。		将来の漁業を担う後継者を育成するため、研修や体験漁業及び市場見学などの活動を支援します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	体験漁業・市場見学会開催回数				単位	回
	説明・算定式						
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	目標	38	40	42	45		
	実績	38	39	38			
活動指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	目標						
	実績						
成果指標①	指標名	体験漁業・市場見学会参加者数				単位	人
	説明・算定式						
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	目標	2550	2600	2650	2700		
	実績	2550	2600	2500			
成果指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	目標						
	実績						
進捗状況	①：予定どおり						
	遅れている理由						
平成23年度の主な取組と成果							
小・中学生の市場見学会や体験漁業、研修会等の開催で海や漁業への関心を高めることができました。							
平成23年度の検証結果	A：成果があがった						

事業分析	項目	分析の視点	先の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	より多くの小中学生が体験漁業に参加できる機会をつくるため市の関与の必要があります。	● 高 ○ 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	小中学生に魚や海への関心を持たせるための体験乗船や市場見学を継続的に行うことで、成果の向上が期待できます。	● 高 ○ 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	将来の担い手を確保するためには、小中学生を対象として事業を実施することが妥当です。	● 高 ○ 中 ○ 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input checked="" type="checkbox"/> その他	市と平塚市漁業協同組合が役割を分担し、連携し実施するものであり効率性は高いです。	● 高 ○ 中 ○ 低
今後に向けた課題の分析 単年度実施では効果が薄いため、毎年度継続して支援していく必要があります。				

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成21年度 決算額	平成22年度 決算額	平成23年度 決算額	平成24年度 予算額
事業内容		小学生の体験乗船、市場見学及び漁業者の研修等を支援	小学生の体験乗船、市場見学及び漁業者研修会等の支援	小学生の体験乗船、市場見学及び漁業者研修会等の支援	小学生の体験乗船、市場見学及び漁業者研修会等の開催支援
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0
事業費 (A)		0	0	0	0
執行率 (%)		—	—	—	
内訳	職員 (人)	0.27	0.27	0.27	0.27
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		2,257	2,230	2,189	2,165
フルコスト (A+B)		2,257	2,230	2,189	2,165

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成25年度の取組方針 小・中学生を対象とした体験漁業等の継続的実施を支援するとともに、漁業者の研修機会の拡大等を県漁連、市漁協に働きかけます。
課長コメント 計画どおり事業が進捗しています。本事業は、長期的な視点から、継続して実施することにより将来の成果が得られるものであることから、引き続き必要な支援を行います。